

第8回一橋大学 学生ビジネスプランコンテスト 2次審査会（決勝）

一橋大学学生ビジネスプランコンテストは、起業を目指す一橋大学生を応援します。
2次審査会では、応募いただいた全14組のプランから、1次審査を通過し、実務家や本学教員によるブラッシュアップを経て磨き上げられた5組のプランがその内容を競います！

日時

2017.10.21[土]

15:00～18:20

事前申し込み不要・入場無料

会場

一橋大学西キャンパス
インテリジェントホール

※会場地図は下記QRコード参照

審査員



高橋 伸彰氏
株式会社フィルカ
ンパニー
取締役 Founder



佐々木大輔氏
freee株式会社
代表取締役



藤原 泰輔氏
株式会社ピー・アンド
・イー・ディレク
ションズ
シニアマネージャー



加藤 俊彦氏
一橋大学大学院
商学研究科
教授

プログラム

- | | |
|-------------|------------------------------------|
| 15:00～15:05 | 開会の挨拶・審査員紹介 |
| 15:05～15:30 | 発表者①「クマクマ」バス |
| 15:30～15:55 | 発表者②きずな |
| 15:55～16:20 | 発表者③フィンテック技術を活用した
美術品の流動化・証券化事業 |
| 16:20～16:30 | 休憩 |
| 16:30～16:55 | 発表者④熱中症ウォッチャー |
| 16:55～17:20 | 発表者⑤1 on 1 cooking |
| 17:25～17:55 | 審査 |
| 18:00～18:20 | 表彰式・講評（各審査員） |

決勝 出場プラン

「クマクマ」バス

カンボジアの課題である移動手段の少なさに着目。交通費や移動時間、交通事故の削減のため、家、市場、学校などが集まるポイントを結ぶ短距離間を運行するバス運営を提案。

きずな

夫婦間のコミュニケーション不足による育児摩擦を取り除き、育児への積極的参加及び育児ストレスの軽減を図る子育て応援サービスを、企業による福利厚生としてBtoBで提案。

フィンテック

資産価値が高いが個々の価値評価が難しく、価値が共有されていない美術品に着目。フィンテック技術を使い美術品を管理、流動化させることによる美術品市場の活性化システム構築を提案。

熱中症ウォッチャー

腕時計型端末を使用し熱中症のリスクを警告することで、熱中症の予防を促す機器を販売。運動時や屋外活動時に使用するタイプと高齢者向けタイプの2種を提案。

1 on 1 Cooking

料理を学びたい20～30代の一人暮らし男性をターゲットとする料理教室マッチングサイトを提案。個人指導、自宅で学べる、料理を選択できるなど従来の料理教室にないサービスを提供。

各プランの概要・1次審査員及び評価コメントは、こちらからご覧いただけます。

http://www.hit-u.ac.jp/extramural/bussi_con/8th/notice.html



企画・運営（お問い合わせ）



一橋大学学生ビジネスプランコンテスト学生事務局
mail:hit.businesscontest@gmail.com

局員からの
メッセージ
はコチラ

局員募集中！！活躍している実務家と接するチャンス！上記へご連絡ください。

